

2016年第8回アジアソフトテニス選手権大会概要

1. 大会名: 第8回アジアソフトテニス選手権大会
2. 主催: アジアソフトテニス連盟(ASTF)
3. 主管: 第8回アジアソフトテニス選手権実行委員会(ASCEC)
4. 大会期間: 2016年11月16日(水)～ 2016年11月20日(日)
5. 開催地: 日本、千葉市
6. 競技場所: フクダ電子ヒルスコート
(砂入り人工芝 20面)
住所: 〒260-0835 千葉県千葉市中央区川崎町 1-15
電話: +81-(0)43-208-5572
7. 宿泊施設: カンデオホテルズ千葉 他
住所: 千葉県千葉市中央区問屋町 1-45 千葉ポートスクエア
電話: +81-(0)43-203-3300
8. 競技種目
 - (1) 国別対抗戦(団体戦)
 - (2) 男女シングルス(個人戦)
 - (3) 男女ダブルス(個人戦)
 - (4) ミックスダブルス(個人戦)
9. 競技日程
 - 11月15日(火) 千葉市到着／受付
 - 11月16日(水) 千葉市到着／受付、監督会議、総会、開会式
 - 11月17日(木) シングルス①
 - 11月18日(金) シングルス② ・ ミックスダブルス
 - 11月19日(土) ダブルス
 - 11月20日(日) 国別対抗戦、閉会式、さよならパーティー
 - 11月21日(月) 千葉市出発

※スケジュールは、天候の状況や、参加国の数によって変わることがあります。

10. 参加資格

- (1)参加選手は、IOC 憲章を基本にしたアジアソフトテニス連盟に加盟している国、地域（以下、国という）が、各国ソフトテニス連盟に所属選手として承認され、その国で選手活動をし、本第 15 条に記載された競技者の参加資格を持つ者。団体戦に出場する選手は、その国の国籍を有する選手のみ出場ができる。
- (2) 参加国の連盟により承認された監督およびコーチが、参加出来る。

11. エントリー

- (1) 各国の選手は男女ともに最大 6 名としエントリーは
 - *個人戦(ダブルス)男女各 3 ペア以内
 - *個人戦(シングルス)男女各 3 人以内
 - *個人戦(ミックスダブルス)男女各 3 ペア以内
 - *団体戦 男女各 3 名以上、6 名以内にする。ただ、同一選手が各種目に重複してエントリー登録しても構わない。
- (2) 大会の開催国(日本)は上記のほか、個人戦に男女各 6 名以内の追加にて、個人戦の男女ダブルス各 3 ペア、シングルス各 3 名、ミックスダブルスは 3 ペアエントリーできる。
- (3) 各国は、選手に加え、最大 3 名の役員(チーム監督 1 名、男子コーチ 1 名、女子コーチ 1 名)を選手団に登録することができる。団体戦のみ、登録されたコーチが、該当チームのベンチに入ることが出来る。
- (4) エントリー
 - ①予備エントリー
予備エントリーは 2016 年 7 月 1 日(金)24:00(現地時間)までに ASCEC に受付しなければならない。航空郵便またはメールまたはファックスでエントリーを送付しても認められる。
予備エントリーフォームには、総参加選手数、種別ごとの参加ペア、選手数を必ず記載すること。
 - ②最終エントリー
最終エントリーは 2016 年 9 月 1 日(木)24:00(現地時間)までに ASCEC に受付すること。参加者の性、姓名、生年月日、国籍などを記載した申込書に写真を貼付し郵送する。メールでの受付も可能だが原本は別途郵送にて送付すること。1 つの種目に 2 人以上の選手の参加を予定している国はエントリーフォームに能力順にリスト化して記載する必要がある。
- (5) 申込みが締め切られた後の、エントリーの変更不可。
(申し込み先)

第 8 回アジアソフトテニス選手権実行委員会 (ASCEC)

気付: 日本ソフトテニス連盟

〒140-0014

東京都品川区大井 1-16-2-201

Tel; No. (+81)-(0)3-6417-1654

FAX; No. (+81)-(0)3-6417-1664

E-Mail: info@astf.asia

12. 競技規則と関連規定:

- (1) 大会は国際ソフトテニス連盟の競技規則及び付随規程を基にし、ISTF に承認された国際競技規則によって実施される。
- (2) 公用語は英語とする。ただし 日本語は競技運営組織の便宜に同時に使用されることもある。

13. 競技の方法及び順位の決定

競技方法は参加数により ASCEC が最終的に決定するが、前提を次のとおりとする。

(個人戦)

- (1) 男女シングルス、混合ダブルス、男女ダブルスは全てトーナメント競技方式にする。
- (2) 順位決定戦は行なわない
- (3) マッチはシングルス 7 ゲーム、ダブルスは 9 ゲームにする。

(団体戦)

- (1) 男女共にトーナメント戦によって行う。
- (2) 対戦は男女ともにダブルス、シングルス、ダブルスの順による 3 対戦とし、2 対戦を勝ったチームを勝者にする。全体の対戦スコアが 2:0 になった以後の対戦は行なわない。但し、各チームの最初の試合は、3 対戦全てを行う。
- (3) 敗者チームにより、復活戦を行う可能性がある。敗者復活戦の詳細は参加国数によって ASCEC によって決定される。
- (4) 対戦は事前に提出されたオーダーの順序によって行なう。選手は一つの対戦に重複して出場することはできない。3 名または 4 名で参加した時、オーダー上、3 番目のマッチは棄権として対戦する。
- (5) オーダーが提出された後、その対戦での登録選手内での出場選手変更やオーダーの順序の変更は出来ない。対戦ごとの選手変更やオーダーの順序の変更は認められる。控え選手についても大会への登録がされていなければならない。
- (6) マッチはダブルス 9 ゲーム、シングルス 7 ゲームとする。

14. ドロー(編成について)

ドローは ASCEC によって決定されるものとする。

(個人種目)

- ①前回の同じ大会で3位まで入賞した選手が出場した場合、第1シードから第4シードを定める。
- ②その他のペアは前回の成績、同一地域、国などを考慮して組分けする。
- ③同じ国の中のシード選手以外の順位は申込み順位を尊重する。

(団体競技)

- ①前回の同じ大会で4位までに入賞したチームを前回の順位でシードする。
前回のシードチームが出場しなかった場合、順位により調整し、残ったシードは前回の成績を考慮して決定する。
- ②その他のチームは前回の成績及び地域などを考慮して決定する。

15. 参加条件

各国選手団の編成は第10条の参加資格を備えたことに加え、下記項の条件を従うこととする。

- (1) IOC 憲章、国際ソフトテニス連盟(ISTF)の規程を遵守し、スポーツマンシップに基づき秩序ある行動をすること。
- (2) 各国選手団の編成員は、大会期間中(海外選手団に対しては入国から出国まで)の所在及び行動に対して ASCEC の指示に従わなければならない。やむを得ず、独自行動をする時はスケジュール、所在、目的などを詳細に ASCEC に提出して承認を受けなければならない。
- (3) 試合で着るユニフォーム、シューズ及びその他の衣類は、参加国連盟の承認を受けたものを着用する。
- (4) ラケットは国際競技規則の規格に適合したものを使用する。
- (5) プロとアマチュアを問わず参加できる。ユニフォームなどの広告を目的とする表示は、ASCEC 及び参加国連盟の承認があれば構わない。ただし、ASCEC が指定する物(広告を含む)は、優先的に着用しなければならない。
- (6) ユニフォーム、シューズ、ラケットなどについているマーカのマークやロゴは広告とみなさない。

16. 競技役員

- (1) 数名の国際レフリーと国際アンパイアを含む競技役員は ASCEC が編成する。
- (2) レフリーは、公正な判定をするアンパイアを指導すると同時に、競技規則に異議が生じた場合に判定する。レフリーは4名で編成し、半数以上は開催国以外の派遣レフリーを招聘する。また数名の国際アンパイアも派遣アンパイアとして、海外参加国より招聘す

る。しかし外国からの招聘は1カ国1名とする。

(3) レフリーのうちの1人を(日本)審判団の統括責任者とする。

(4) 海外派遣レフリーおよびアンパイアの往復航空料(エコノミー料金)および大会期間中の滞在費は、ASCECが負担する。

17. 大会使用球(ボール)と設備/施設

(1) 大会の使用球は、ASCECが選択決定する。

(2) ネット、ネットポストなどその他の競技に必要な設備は、国際ソフトテニス連盟(ISTF)の規定に適合したものを使用する。

18. ドーピング検査

(1) 国際ソフトテニス連盟(ISTF)の規定により、ドーピング検査を実施する。

(2) 全ての参加者は、ドーピング検査の結果を遵守する。

19. 表彰

(1) 団体戦、個人戦とも入賞国は各種目共1位、2位、3位、とする。ただし、3位は決定戦を行わず、同率3位とする。

敗者復活戦の場合も同じ方法で与えるものとする。

(2) 入賞者は、1位は金メダル、2位は銀メダル、3位は銅メダルを授与する。

20. 参加費用

(1) 各国選手団の役員選手の参加国から開催国までの航空運賃は、参加者負担とする。

(2) 2016年11月15日から2016年11月20日までの期間中の国内移動旅費と滞在費は、ASCECが負担する。ただし期間以外は各国負担とする。また電話、ファックス、ランドリーなどのホテルでの個人使用した料金はすべて当事者が負担する。

韓国、中国、中華台北、日本は2016年11月15日から2016年11月20日までの期間中の国内移動費旅費、滞在費を含めて、1泊1名につき100US\$を支払う。

21. 監督会議

大会の円滑な運営を期するために開会式開催日(2016年11月16日)に参加国の代表による監督会議を行なう。各国の代表は3名以内にする。

22. 安全管理

大会の円滑な運営と安全管理のため、特定できる身分証明書(IDカード)を発行する。

ID カード見本

| Function | Class | Function | Class | Function | Class |
|------------------------|-------|--------------|-------|---------------|-------|
| ISTF & ASTF Officials | V | Referees | R | Interpreter | I |
| JSTA VIP | A | Head of Team | M | Players | P |
| JSTA Officials | B | Coaches | C | Volunteer | Vw |
| Invited Guest | G | Umpires | U | Other persons | E |
| Delegates of Countries | D | Staff | S | | |

| 役割 | 表示 | 役割 | 表示 | 役割 | 表示 |
|----------------|----|-------|----|--------|----|
| ISTF & ASTF 役員 | V | レフェリー | R | 通訳 | I |
| JSTA VIP | A | 監督 | M | 選手 | P |
| JSTA 役員 | B | コーチ | C | ボランティア | Vw |
| 招待 | G | アンパイア | U | 他 | E |
| 各国代表 | D | スタッフ | S | | |